平成26年度

丹羽広域事務組合水道水質検査計画

丹羽広域事務組合水道部

はじめに

安全で安定した水を供給することは、当水道事業をはじめ水道関係者の最も基本的な使命といえます。現 状、当水道事業では水道水の安全性を確保するため、水道法第20条の規定に基づき、定期及び臨時の水質 検査を行い、水道水の安全性を確認しております。

当水道事業では、住民の皆様の生活に重要な役割である水道水の安全性、水質検査の透明性等を確保するため、あらかじめ需要者に対して水道水質検査計画を策定し、事前に公表するとともに信頼される水道水を供給していくため、一層の水質管理を行ってまいります。

目 次

1	基本方針	1
2	水道事業の概要	1
3	自己水源の状況及び愛知県営水道の受水状況	1
4	水質管理において留意すべき事項	1
5	水質検査を行う項目、採水頻度及びその理由、採水地点 (1) 水質検査を行う項目 (2) 基準項目検査頻度 (3) 水質管理目標設定項目 (4) 採水地点	$1 \sim 2$
6	臨時の水質検査	3
7	水質検査方法	3
8	水質検査計画及び検査結果の公表方法 (1)水質検査計画の公表 (2)水質検査結果の公表	3
9	関係者との連携	3

《平成26年度丹羽広域事務組合水道水質検査計画》

1 基本方針

丹羽広域事務組合水道部は、上水道水質検査の適正化と透明性を確保するため、水道水質検査計画を策定し、この計画にしたがって水質検査を実施します。

- (1) 水質検査項目は、水道法で検査が義務付けられている水質基準項目等とし、別添「平成26年度水 道水質検査計画表」に特に留意すべき事項を示します。
- (2) 浄水場系統毎の検査項目及び採水地点は、水質基準が適用される給水栓及び水源とします。
- (3) 検査項目及び検査頻度については、別添「平成26年度水道水質検査計画表」のとおりとします。

2 水道事業の概要

(1) 水 道 事 業 体 名 丹羽広域事務組合 水道部

(2) 給 水 区 域 大口町、扶桑町 (24.76 k m²)

(3) 給 水 人 口 56,898人

(4) 給 水 戸 数 21,193戸

(5)普及率 99.8%

(6) 計画一日最大給水量 22,800㎡

(7) 一人一日最大給水量 377L

3 自己水源の状況及び愛知県営水道の受水状況

(8) 一人一日平均給水量

丹羽広域事務組合水道部で管理している配水場は全部で12か所あり、16か所の井戸より地下水を処理し、供給しています。また、愛知県営水道より当水道事業の年間総配水量の約60%を受水しています。 給水状況

3 3 2 L

区	分	単位	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
給 水	人口	人	56, 091	56, 247	56, 429	56, 647	56, 898
給 水	戸 数	人	20, 144	20, 442	20, 595	20, 822	21, 193
普及	文 率	%	99. 7	99. 6	99. 6	99. 6	99.8
総配	水 量	m³	6, 925, 120	6, 878, 360	6, 843, 666	6, 783, 963	6, 901, 448
県水雪	え水 量	m³	4, 167, 697	4, 173, 933	4, 166, 794	4, 128, 270	4, 181, 414
1 日最力	て配水量	Q	21, 708	21, 067	21, 542	21, 598	21, 466
1 日平均	自配水量	Q	18, 973	18, 845	18, 750	18, 535	18, 908

愛知県営犬山浄水場

- (1) 所 在 地 愛知県犬山市大字犬山字東洞15
- (2) 供給能力 日最大 17, 100 m³

4 水質管理において留意すべき事項

丹羽広域事務組合水道部の水道水は、木曽川の伏流水を源にしている水量豊かで清浄な深井戸を水源とする浄水と愛知県水道用水供給事業(以下、「県営水道」)において検査を行った浄水を各需要者に配水しております。水質検査頻度策定基準となる過去3年間の水質検査結果は、水質基準内の値を確保しておりますが、丹羽広域事務組合水道部では、水質基準内であっても若干数値の高い項目については、検査頻度を増やして監視を行います。また、放射能汚染問題に対応するため、全ての配水場の給水栓において放射能物質検査を実施することを盛り込み、水道水の安全性を確保するための監視を続けていきます。

5 水質検査を行う項目、採水頻度及びその理由、採水地点

(1) 水質検査を行う項目

法令に基づく水質検査項目については、表1から表13-2のとおり各水源区域の原水及び給水栓にて水質検査を行います。

(2) 基準項目検査頻度

配水区の末端給水栓において、色及び濁りと消毒の残留効果の検査を1日1回、濁りを初めとした 9項目の検査を毎月1回、消毒副生成物とされる12項目及び監視すべき項目を3か月に1回、51 項目全ての検査を1年に1回実施します。

(3) 水質管理目標設定項目

将来にわたり水道水の安全性の確保等に万全を期する見地から大口南部水源系統にて表13のとおり水質検査を行います。井戸水として検出する恐れがある17項目を給水区域末端給水栓及び原水にて1年1回実施します。また、農薬類(表13-2)は、平成25~27年度の3年間で110項目の検査を計画しており、平成26年度では31項目の検査を実施します。

(4) 採水地点(配水区の末端水栓及び原水)

	<i>L</i> 21		
No.	名称		原水及び給水栓水採水場所
		原水	大口町河北二丁目 71 番地(河北第 1 水源)
1	河北配水場	/// ///	大口町河北二丁目 104 番地(河北第 2 水源)
		給水栓	大口町堀尾跡一丁目 58 番地(大口南部水源)
2	大口北部水源	原 水	大口町下小口三丁目 95 番地(水源)
2	八口礼即小你	給水栓	大口町下小口一丁目 134 番地(下小口学習等共同利用施設)
3	大口中部水源	原 水	大口町大屋敷三丁目 134 番地(水源)
J	八口中部小你	給水栓	大口町秋田二丁目 44 番地(南部多目的広場)
4	大口南部水源	原 水	大口町堀尾跡一丁目 58 番地(水源)
4	八口用部小你	給水栓	大口町御供所一丁目 522 番地(白木霊園)
5	北定松水源	原 水	扶桑町大字高雄字下山 185 番地(水源)
O O	11 足 忆 小 你	給水栓	扶桑町大字高雄字下山 121 番地(大渕児童遊園)
G	東川水源	原 水	扶桑町大字高雄字北東川 186 番地(水源)
6	果 川 小 你	給水栓	扶桑町大字高雄字中海道 224 番地(高雄公園)
7	高雄西部水源	原 水	扶桑町大字高雄字宮島 34、35 番地(水源)
1	向 雄 四 部 小 	給水栓	扶桑町大字高雄字福塚 99 番地(福塚児童遊園)
0	古山夕水源	原 水	扶桑町大字南山名字野田浦 58 番地(水源)
8	南山名水源	給水栓	扶桑町大字南山名字安戸 93 番地(安戸児童遊園)
		原 水	扶桑町大字小渕字宮東ノ切 891 番地(水源)
9	小 渕 水 源	給水栓	扶桑町大字小渕字砂原 1088 番地(木曽川扶桑緑地公園)
1.0	拉 山 山 海	原 水	扶桑町大字斉藤字緑 238 番地(水源)
10	境山水源	給水栓	扶桑町大字斉藤字緑 243 番地(斎藤公園)
			扶桑町大字柏森字甲寺裏 47 番地(柏森北部水源)
1.1	₩ ★ JI, 妆 J. ऑट	原水	扶桑町大字柏森字中屋敷 163-5 番地(柏森東部水源)
11	柏森北部水源		扶桑町大字柏森字辻田 367 番地(斉藤水源)
		給水栓	扶桑町大字斉藤字山神 102 番地(斎藤学習等供用施設)
		res l	扶桑町大字柏森字西前 296 番地(第 1 水源)
12	柏森南部水源	原水	扶桑町大字柏森字西前 196 番地(第 2 水源)
		給水栓	扶桑町大字斉藤字旭 414 番地(斎藤南児童遊園)
		ı	

6 臨時の水質検査

次の事例が認められる時は臨時の水質検査を行います。

- ①水源付近、給水区域及びその周辺で水系感染症が流行しているとき。
- ②配水管の大規模な工事その他で水道施設が著しく影響を受けたとき、又は、その恐れがあるとき。
- ③その他、特に必要があると認められるとき。

7 水質検査方法

今年度水質検査は水道法第20条で厚生労働大臣の登録を受けた者に委託し、水質基準項目及び水質管理目標設定項目の検査方法は国が定めた水道水の検査方法(水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法)で実施します。

8 水質検査計画及び検査結果の公表方法

(1) 水道水質検査計画の公表

水道水質検査計画は毎年策定し、ホームページ上に掲載します。

(2) 水質検査結果の公表

水道水質検査計画に基づき行われた水質検査結果を、ホームページ上と広報に掲載します。

9 関係者との連携

水質管理を万全なものにするためには関係機関との連携は極めて重要です。

(1) 国等との連携

厚生労働省及び愛知県等が実施する水質管理に関する調査への協力を行うとともに、安全管理に関する情報提供について情報収集を図ってまいります。

(2) 県営水道との連携

丹羽広域事務組合水道部の水道水の約60%は、県営水道から受水した水を水源としています。そのため、県営水道と連携を図り、浄水場での水質状況の把握等の情報収集を行い、安全で安定した水道水の供給に努めます。

水質検査表 <河北配水場>

74.5	質検査表 <河北配水場>	44. 36. 11.	過去3年間		給水栓		西山松木	
項目 No.	水質基準項目	基 準 値	最高値		検査省	検査計画	原水検査 計画頻度	設 定 理 由 等
140.		(mg	/L)	検査頻度	略頻度	頻度 (回/年)	(回/年)	
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない		dama	12	2	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標
2	大腸菌	不検出	検出しない	月1回	省略不可	12	8	菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	2	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	2	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	2	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無 く且つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回まで
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	2	に省略する。(※1)
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	2	
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	2	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	-			4	2	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	2	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	0.43			1	2	
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.08			1	2	
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.02未満			1	2	
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	2	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省略可能	1	2	(※1)
16	シス及びトランスー1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		D 40 - 100	1	2	(//\)
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	2	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	2	
19	トリクロロエチレン	0.01 mg/1以下	0.001未満			1	2	
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	2	
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0. 12			4		
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4		
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0. 012			4		
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.008			4		
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001			4		
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4		省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0. 018			4		
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.008			4		
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.01			4		
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4		
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4		
32	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0.005未満			1	2	
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	2	
34	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.02		省略可能	1	2	第1水源のマンガン濃度を監視するため、水源及び給水栓にて毎月1
35	銅及びその化合物	1mg/1以下	0.001未満			1	2	回測定する。その他の項目は(※1)と同様。
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下	7. 7			1	2	
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			12	13	
38	塩化物イオン	200mg/1以下	8. 9	月1回	省略不可	12	2	省略できない項目なので毎月測定する。
39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	300mg/1以下	24			1	2	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/5を超えたことが無く 且つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに
40	蒸発残留物	500mg/1以下	64	年4回	省略可能	1	2	省略する。
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/1以下	0.02未満			1	2	(※2)
42	ジェオスミン	0.00001mg/1以下	0. 000001	発生時 期に月	発生の時期に	1	2	発生する恐れがある夏場に1回測定する。
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下	0.000001未満	1回	毎月	1	2	
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/1以下	0.005未満	年4回	省略可能	4	2	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
45	フェノール類	0.005mg/1以下	0.0005未満			1	2	(※1)
46	有機物(全有機炭素TOCの量)	3mg/1以下	0.8			12	2	
47	pH値	5.8以上8.6以下	7. 2			12	2	
48	味	異常なし	異常なし	月1回	省略不可		2	省略できない項目なので毎月測定する。
49	臭気	異常なし	異常なし			12	2	
50	色度	5度以下	0.5未満			12	2	
51	濁度	2度以下	0.1未満			12	2	
原水	嫌気性芽胞菌						8	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)
	※1 過去3年間における当該事	事項についての検	査結果が、基準	値の1/5以	「下である	ときは、棚	[ね1年に1回	以上に省略する事ができる。

備考 ※2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。

※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

※2

備考 ※ 3

	質検査表 <大口北部水源> ┃			l	٨٠٠٠٨			
項目 No.	水質基準項目	基準 値	過去3年間 最高値	検査頻度	給水栓 検査省	検査計画	原水検査計画頻度	設 定 理 由 等
		(mg	/L)	快宜頻及	略頻度	頻度 (回/年)	(回/年)	
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない	日1同	少败不可	6	1	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標菌
2	大腸菌	不検出	検出しない	月1四	省略不可	6	2	検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	1	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	1	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに省 する。 (※1)
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	-			2	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	2	1	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	2. 7			2	1	基準の1/5を超過している為、検査回数を減数せず3月に1回測定する
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.06			1	1	
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.02			1	1	
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	1	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	(%1)
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	1	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	1	
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.07	'		2	-	
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			2		
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.004			2		
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			2		
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			2		
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可			省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
27	総トリハロメタン	0.01mg/1以下 0.1mg/1以下	0.001		пен гез	2		and Color Markov Coly Michael J. 20
28	トリクロロ酢酸	0. 2mg/1以下	0.003未満			2		
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.000			2		
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			2		
31	ホルムアルデヒド	0.09mg/1以下 0.08mg/1以下	0.001未満			2		
32	亜鉛及びその化合物	0.00mg/1以下	0.003/R1M			1	1	
33	アルミニウム及びその化合物	0. 2mg/1以下	0.02未満			1	1	
34	鉄及びその化合物	0. 2mg/1以下 0. 3mg/1以下	0. 02/\(\)(\)(\)(\)					
35	銅及びその化合物	0.5mg/1以下 1mg/1以下	0. 013		省略可能	1	1	(*1)
36	ナトリウム及びその化合物							
	マンガン及びその化合物	200mg/1以下	0.005未満			1	1	
37	塩化物イオン	0.05mg/1以下 200mg/1以下	0.005末海	日1回	省略不可	6	1	省略できない項目なので毎月測定する。
38	塩化物イオン カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	200mg/1以下 300mg/1以下	70		日附个月	2		日四へごなどが見口ないと掛月側だりの。
			170	ł	省略可能		1	基準の1/5を超過している為、省略せず3月に1回測定する。
40	蒸発残留物	500mg/1以下	0.02未満	누4번	日曜刊能	1	1	(%1)
41	陰イオン界面活性剤 ジェオスミン	0.2mg/1以下	0.02未祹	発生時	発生の	1	1	(%1)
		0.00001mg/1以下		期に月	時期に		1	発生する恐れがある夏場に1回測定する。
43		0.00001mg/1以下	0.000001未満	1回	毎月	1	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/1以下	0.005未満	年4回	省略可能	2	1	
45	フェノール類 右機物(全有機農麦TOCの景)	0.005mg/1以下			-	6	1	(*1)
46	有機物(全有機炭素TOCの量)	3mg/1以下	0.4				1	
47	pH値	5.8以上8.6以下	6.5			6	1	
48	味	異常なし	異常なし	月1回	省略不可	6	1	省略できない項目なので毎月測定する。
49	臭気	異常なし	異常なし			6	1	
50 E1	色度	5度以下	0.5未満			6	1	
51	濁度 嫌気性芽胞菌	2度以下	0.1未満		 	6	2	
原水							''	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)

過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。

平成26年10月から大口北部水源改良工事のため給水栓及び原水の水質検査はせず。

過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

水質検査表 <大口中部水源>

小貝	検査表 <大口中部水源>		温士の左門		給水栓			
項目	水質基準項目	基準 値	過去3年間 最高値			検査計画	原水検査計画頻度	設 定 理 由 等
No.	W Z Z + X E	(mg	/L)	検査頻度	· 検査省 略頻度	頻度 (回/年)	(回/年)	W /2 12 13
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない			12	1	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標
2	大腸菌	不検出	検出しない	月1回	省略不可	12	4	菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	1	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	1	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	=			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	1	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	4.6			4	1	基準の1/5を超過している為、検査回数を減数せず3ヶ月に1回測定する。
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.05未満			1	1	
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.03			1	1	
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	1	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省略可能	1	1	
16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		自附刊能	1	1	トリクロロエチレンの濃度が少し上昇してきたことから、検査回数 を省略せず測定する。その他の項目は(※1)とする。
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	1	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.002			4	1	
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	1	
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.10			4		
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4		
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.001未満			4		
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			4		
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4		
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4		省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4		
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.003未満			4		
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.001未満			4		
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4		
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4		
32	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0. 019			1	1	
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	1	
34	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.06		省略可能	1	1	(%1)
35	銅及びその化合物	1mg/1以下	0. 019		,	1	1	,
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下	12			1	1	
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
38	塩化物イオン	200mg/1以下	11	月1回	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/1以下	66		Man:	4	1	基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。
40	蒸発残留物	500mg/1以下	190	年4回	省略可能		1	000
	陰イオン界面活性剤	0.2mg/1以下	0.02未満	76 (L.n+	7% IL 10	1	1	(%1)
42	ジェオスミン	0.00001mg/1以下	0.000001未満	期に月	発生の時期に	1	1	発生する恐れがある夏場に1回測定する。
	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下	0.000001未満	1 回	毎月	1	1	
	非イオン界面活性剤	0.02mg/1以下	0.005未満	年4回	省略可能		1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
45	フェノール類	0.005mg/1以下	0.0005未満			1	1	(%1)
46	有機物(全有機炭素TOCの量)	3mg/1以下	0. 3未満			12	1	
47	pH値	5.8以上8.6以下	6.5			12	1	
48	味	異常なし	異常なし	月1回	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。
49	臭気	異常なし	異常なし			12	1	
50	色度	5度以下	0.6			12	1	
51	獨度 嫌与杜基時帯	2度以下	0.1未満		1	12	1	百ゃっカープし作権当体末もの、日左に即ウエフ / いいい
原水	嫌気性芽胞菌 ※1 過去3年間における当該哥	he word has a single of the	+-AL III	+		1 2 1	4	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2) 以上に省略する事ができる。

- ※1 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/5以下であるときは、概ね1年に1回以上に省略する事ができる。
- 備考 ※2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。
 - ※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

別議の	水質	「検査表 <大口南部水源>							
	vat 17		其 淮 储			給水栓	-	原水榆杏	
「機関		水質基準項目	基 毕 旭			検査省		計画頻度	設 定 理 由 等
			(mg	/L)	恢	略頻度		(四/年)	
	1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない	815	/Pm/2 不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標菌
	2	大腸菌	不検出	検出しない	月1四	目 略个円	12	4	検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)
5 日本の大学の名の音響	3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	1	
	4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	1	
	5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く目の原水の水質が大きくかわる現れが無いことから1年に1回までに劣敗
「	6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	
1	7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
1	8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
1	9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	I			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
プリボッドの形であり 0.8mg/1以下 0.005 1 1 1 1 1 1 1 1 1	10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	1	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
	11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	2. 5			4	1	基準の1/5を超過している為、検査回数を減数せず3ヶ月に1回測定する。
「	12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.05			1	1	
1	13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.03			1	1	
1	14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	1	
10	15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省略可能	1	1	
1	16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		G 4411 HP	1	1	(*1)
1	17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	1	
1	18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
	19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
22 クロの解像 0.00mg/は下 0.003 本機 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	1	
23 プロロ溶液 0.06m2/以下 0.004x/流 4 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4 1 4	21	塩素酸	0.6mg/1以下	0. 13			4		
2.2 ジクロロ解検 0.04m/以下 0.004末度 4 1 4 2 2 2 素確 0.01m/以下 0.001末度 4 4 3 2 2 素確 0.01m/以下 0.001末度 4 4 2 2 2 素節できない項目なので3ヶ月に回溯定する。 4 1 2 2 新的できない項目なので3ヶ月に回溯定する。 4 1 2 2 2 中でおよなる 0.00m/以下 0.00m/以下 0.00m/以下 0.00m/以下 4 1 1 1 2	22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4		
25 ジブロモクロロメタン 0.1mg/1以下 0.001未満 26 臭素酸 0.0mg/1以下 0.004 27 続トリハロメタン 0.1mg/1以下 0.003未満 29 プロモホルム 0.0mg/1以下 0.003未満 30 プロモホルム 0.0mg/1以下 0.001未満 31 ホルスアルデド 0.0mg/1以下 0.003未満 32 電放びその化合物 1mg/1以下 0.003 33 アルミック从びその化合物 0.2mg/1以下 0.003 34 鉄及びその化合物 0.3mg/1以下 0.004 35 製及びその化合物 0.0mg/1以下 0.005 37 マンナン及びその化合物 0.0mg/1以下 0.005 37 マンナン及びその化合物 0.0mg/1以下 0.005 38 放びその化合物 0.0mg/1以下 0.005 39 ないかしなでものとの合物 300mg/1以下 57 40 発発管的 500mg/1以下 50 41 たインツールマネシウム・マネシウム等(機) 300mg/1以下 0.002未満 42 ジェスネミン 0.0000mg/1以下 0.002未満 43 シーノン・インボルス・インツルス・インツルス・イン	23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.003			4		
2.	24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			4		
27 総トリハロメタン 0.1mg/I以下 0.003 未満分の 1 mg/I以下 0.003 未満分の 2 mg/I以下 0.004 未分の 2 mg/I以下 0.004 mg/I以下 0.004 mg/I以下 0.004 mg/I以下 0.004 mg/I以下 0.004 mg/I以下 0.004 mg/IUT 0.004 mg	25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4		
1	26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4		省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
22 プロモジクロコメタン 0.05mg/1以下 0.001 未満 3.0 ポルムアルデヒド 0.06mg/1以下 0.003未満 3.1 ポルムアルデヒド 0.06mg/1以下 0.003未満 3.2 ボルムアルグヒド 0.0mg/1以下 0.005未満 3.3 アルミニウム及びその化合物 0.2mg/1以下 0.004 3.3 Mg.びその化合物 1.mg/1以下 0.019 3.5 ドトリウム及びその化合物 2.00mg/1以下 0.005未満 3.3 Mg.びその化合物 0.05mg/1以下 0.0001未満 3.3 Mg.びその化合物 0.05mg/1以下 0.0001未満 3.3 Mg.びその化合物 0.0mg/1以下 0.0001 ****	27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.004			4		
30 プロモホルム 0.09mg/L以下 0.00mg/L以下 0.003末満 31 ポルムアルデヒド 0.08mg/L以下 0.005 1mg/L以下 0.005 32 部分及びその化合物 1mg/L以下 0.005 1 1 1 1 1 1 1 33 アルミニクム及びその化合物 0.3mg/L以下 0.019 1 1 1 1 1 1 1 36 放びその化合物 1mg/L以下 0.019 32 1 1 1 1 1 1 1 37 マンガン及びその化合物 200mg/L以下 32 3 8 塩化物イオン 200mg/L以下 38 月 1 日 1 1 1 1 39 かたシウム、マオネシウム等 (速度) 300mg/L以下 57 4 2 1 1 (家旧) (家田) 1 (家田) 1 (家田) 1 (家田) 4 数式存储物 100mg/L以下 0.000mg/L以下 57 1 1 (家田) 2 上 十 公里 2 上 十 公里 <td< td=""><td>28</td><td>トリクロロ酢酸</td><td>0.2mg/1以下</td><td>0.003未満</td><td></td><td></td><td>4</td><td></td><td></td></td<>	28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.003未満			4		
33 ホルムアルデヒド 0.08mg/1以下 0.003未満 32 能鉛及びその化合物 1mg/1以下 0.004 33 アルミニウム及びその化合物 0.2mg/1以下 0.04 34 飲及びその化合物 0.3mg/1以下 0.04 35 解及びその化合物 0.5mg/1以下 0.019 36 ナトリウム及びその化合物 200mg/1以下 32 37 マンガン及びその化合物 0.5mg/1以下 0.005未満 38 塩化物イオン 200mg/1以下 35 40 蒸発機物 500mg/1以下 190 4 貯水イン界面活性剤 0.2mg/1以下 0.00001mg/1以下 4 非イン界面活性剤 0.2mg/1以下 0.00001mg/1以下 4 非イン界面活性剤 0.00001mg/1以下 0.00001mg/1以下 4 非イオン界面活性剤 0.00001mg/1以下 0.00001mg/1以下 4 非人力 1 1 6 存機物全全機機能 0.00001mg/1以下 0.00001mg/1以下	29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0. 001			4		
32 邮銘及びその化合物 1mg/1以下 0.005 33 アルミニウム及びその化合物 0.2mg/1以下 0.02 未満 34 鉄及びその化合物 0.3mg/1以下 0.019 35 頻及びその化合物 1mg/1以下 0.019 36 ナトリウム及びその化合物 200mg/1以下 32 37 マンガン及びその化合物 200mg/1以下 0.005 未満 38 塩化物イオン 300mg/1以下 38 40 蒸発館物 500mg/1以下 57 40 蒸発館物 500mg/1以下 0.02未満 41 陰イオン界面活性剤 0.2mg/1以下 0.002未満 42 ジェオスミン 0.0001mg/1以下 0.00001mg/1以下 0.000001mg/1以下 0.000001mg/1以下 0.000001mg/1以下	30	ブロモホルム	0.09mg/1以下				4		
33 アルミニウム及びその化合物 0.2mg/l以下 0.04 34 飲及びその化合物 1mg/l以下 0.019 35 網及びその化合物 1mg/l以下 0.019 36 ナトリウム及びその化合物 200mg/l以下 32 37 マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下 0.005mg/l以下 38 塩化物イオン 200mg/l以下 38 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 300mg/l以下 190 41 陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下 0.002未満 42 ジェオスミン 0.00001mg/l以下 0.00001未満 43 2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下 0.0005未満 44 非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下 0.0005未満 45 フェノール類 0.005mg/l以下 0.005未満 45 フェノール類 0.005mg/l以下 0.005未満 46 有機物(全有機炭素70cの量) 3mg/l以下 0.3未満 47 Pluế 5.8以上8.6以下 6.6 9 臭気 異常なし 異常なし 49 臭気 異常なし 異常なし 49 臭気 異常なし 異常なし 9 臭気 異常なし 異常なし 1 12 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1	31	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4		
34 飲及びその化合物 0.3mg/1以下 0.04 35 翔及びその化合物 1mg/1以下 0.019 36 ナトリウム及びその化合物 200mg/1以下 32 37 マンガン及びその化合物 0.05mg/1以下 0.005mg/1以下 38 塩化物イオン 200mg/1以下 38 月 1回 40 蒸発残留物 500mg/1以下 190 41 陰イオン界面活性剤 0.2mg/1以下 0.0001mg/1以下 0.00001mg/1以下 42 ジェオスミン 0.00001mg/1以下 0.00001mg/1以下 0.00001mg/1以下 数生物に対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対して対	32	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下				1	1	
35 網及びその化合物	33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	1	
36 ナトリウム及びその化合物 20mg/I以下 32 37 マンガン及びその化合物 0.05mg/I以下 0.005未満 38 塩化物イナン 20mg/I以下 38 月1回 39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/I以下 57 40 蒸発残留物 500mg/I以下 190 41 陰イオン界面活性剤 0.2mg/I以下 0.00001mg/I以下 42 ジェオスミン 0.00001mg/I以下 0.00001m未満 別に月 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	34	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下			省略可能	1	1	(%1)
37 マンガン及びその化合物 0.05mg/l以下 0.005未満 1 1 1 1 38 塩化物イオン 200mg/l以下 38 月1回 省略不可 12 1 省略できない項目なので毎月測定する。 39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下 57 1 1 (※1) 40 蒸発機留物 500mg/l以下 190 年4回 省略可能 4 1 基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。 41 陰イオン界而活性剤 0.2mg/l以下 0.00001m未満 7回期に月 1回期に月 1回期に日 1回期に月	35						1	1	
38 塩化物イオン 200mg/l以下 38 月1回 省略不可 12 1 省略できない項目なので毎月測定する。 39 カルシウム、マグネシウム等(硬度) 300mg/l以下 57 1 1 (※1) 40 蒸発残留物 500mg/l以下 190 年4回 41 陰イオン界面活性剤 0.2mg/l以下 0.002未満 42 ジェオスミン 0.00001mg/l以下 0.00001mg/l以下 0.00001mg/l以下 0.00001mg/l以下 0.00001mg/l以下 43 2-メチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下 0.0005未満 1 1 1 2 44 非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下 0.0005未満 4 1 2 当ま3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。 45 フェノール類 0.005mg/l以下 0.005未満 4 1 1 1 (※1) 46 有機物(全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下 0.3未満 1 1 (※1) (※1) 47 p H値 5.8以上8.6以下 6.6 2 異常なし 異常なし 異常なし 4 1 2 当該のできない項目なので毎月測定する。 49 Q気 異常なし 異常なし 異常なし 1 1 1 2 1 1 2 当路できない項目なので毎月測定する。 50 色度 5度以下 0.7 1 2	36						1	1	
39 カルシウム、マグネシウム等 (硬度) 300mg/l以下 57 40 蒸発機留物 1 1 (※1) 40 蒸発機留物 500mg/l以下 190 0.02未満 4 1 基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。 41 陸イオン界面活性剤 0.2mg/l以下 0.00001mg/l以下 0.00001mg/l以下 0.00001mg/l以下 43 2-メチルイソボルネオール 0.0000mg/l以下 0.00001mg/l以下 0.00001mg/l以下 0.0005mg/l以下 0.0005mg/l以下 2.00001mg/l以下 2.00001mg/l以下 2.000001mg/l以下 2.0000001mg/l以下 2.0000001mg/l以下 2.000001mg/l以下 2.000001mg/l以下 2.0000001mg/l以下 2.0000001mg/l以下 2.000000000000000000000000000000000000								1	
40 蒸発残留物 500mg/l以下 190 41 陰イオン界而活性剤 0.2mg/l以下 0.002未満 42 ジェオスミン 0.00001mg/l以下 0.00001未満 43 とメチルイソボルネオール 0.00001mg/l以下 0.00001未満 44 非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下 0.005ma/l以下 45 フェノール類 0.005mg/l以下 0.0005未満 46 有機物(全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下 0.3未満 47 p H値 5.8以上8.6以下 6.6 48 味 異常なし 49 臭気 異常なし 50 色度 5度以下 0.7 51 濁度 2度以下 0.1未満 原水 嫁気性芽胞菌 4 原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)					月1回	省略不可			
1 1 (※1)					hr —	dant ·			
42 ジェオスミン 0.00001mg/1以下 0.00001末満 32生時 期に月 1回 42 非イオン界面活性剤 0.00mg/1以下 0.00001末満 1回 5.8以上8.6以下 0.005末満 47 p H値 5.8以上8.6以下 9.50 色度 5度以下 0.7 51 濁度 2度以下 0.1未満 原水 嫁気性芽胞菌 1 1 1					年4回	省略可能			
3 2-メチルイソボルネオール					46 \\L.n+-	▼ 止 ∽			(※1)
44 非イオン界面活性剤 0.02mg/l以下 0.005末満 45 フェノール類 0.005mg/l以下 0.0005末満 46 有機物(全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下 0.3未満 47 PH値 5.8以上8.6以下 6.6 48 味 異常なし 異常なし 49 臭気 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 0.7 51 濁度 2度以下 0.1未満 原水 嫁気性芽胞菌 4 1 過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 12 1 1 13 所述できない項目なので毎月測定する。 14 原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)					期に月	時期に			発生する恐れがある夏場に1回測定する。
45 フェノール類 0.005mg/1以下 0.0005未満 46 有機物(全有機炭素TOCの量) 3mg/1以下 0.3未満 47 p H値 5.8以上8.6以下 6.6 48 味 異常なし 異常なし 49 臭気 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 0.7 51 濁度 2度以下 0.1未満 原水 嫁気性芽胞菌 4 原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)					1回	毎月			日 + 0 F III の ネコは 2 * 甘 * 飲 の * / 5 * * * * * * * * * * * * * * * * *
46 有機物(全有機炭素TOCの量) 3mg/l以下 0.3未満 47 p H値 5.8以上8.6以下 6.6 48 味 異常なし 異常なし 49 臭気 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 0.7 51 濁度 2度以下 0.1未満 原水 嫁気性芽胞菌 4 原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)					年4回	省略可能			
47 pH値 5.8以上8.6以下 6.6 48 味 異常なし 異常なし 49 臭気 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 0.7 51 濁度 2度以下 0.1未満 原木 嫌気性芽胞菌 4 原木でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)						 			(%1)
48 味 異常なし 異常なし 49 臭気 異常なし 異常なし 50 色度 5度以下 0.7 51 濁度 2度以下 0.1未満 原木 嫌気性芽胞菌 4 原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)									
49 臭気 異常なし 異常なし 12 1 50 色度 5度以下 0.7 51 濁度 2度以下 0.1未満 原水 嫌気性芽胞菌 4 原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)									
50 色度 5度以下 0.7 51 濁度 2度以下 0.1未満 原木 嫌気性芽胞菌 4 原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)					月1回	省略不可			省略できない項目なので毎月測定する。
51 濁度 2度以下 0.1未満 12 1 原木 嫌気性芽胞菌 4 原木でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)									
原水 嫌気性芽胞菌 4 原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)									
			4度以下	0.1末両			14		「商水でカリプト指標電路枠本を3ヶ日毎に測定する (レベルの)
	が小		項についての絵本	:結里が	 	 であスレ≐	11 押わ1		

Ж3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。 水質管理目標設定項目(17項目)及び農薬類(31項目)を測定する。

[※]2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。

水質検査表 <北定松水源>

/N.	質検査表 <北定松水源>		泅土 9 年間		給水栓			
項目	水質基準項目	基準 値	過去3年間 最高値		検査省	検査計画	原水検査 計画頻度	設 定 理 由 等
No.		(mg	:/L)	検査頻度	略頻度	頻度 (回/年)	(回/年)	W. 1.2 - 2 . 1 . 1
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない		/low/r -r -r	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標
2	大腸菌	不検出	検出しない	月1回	省略不可	12	4	菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	1	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	1	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	且つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに 省略する。(※1)
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	1			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	1	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	7. 0			12	4	基準の1/2を超過している為、毎月1回測定する。
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.08			1	1	
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.06			1	1	
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	1	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省略可能	1	1	
16	シス及びトランスー1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		, p 10G	1	1	(※1)
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	1	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001			4	1	
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	1	
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.08			4		
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4		
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.001未満			4		
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			4		
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4		
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可			省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4		
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.003未満			4		
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.001未満			4		
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4		
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4	-	
32	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0.005未満			1	1	
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	1	
34	鉄及びその化合物 銅及びその化合物	0.3mg/1以下 1mg/1以下	0.01未満		省略可能	1	1	(%1)
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下	20			1	1	
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
38	塩化物イオン	0.05mg/1以下 200mg/1以下	0.005末個		省略不可		1	省略できない項目なので毎月測定する。
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/1以下	68	74.11円	to which all	4	1	日明 くこがで スロッシン C P/J DQAL 7 'W ₀
40	蒸発残留物	500mg/1以下	200	年4回	省略可能		1	基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。
41	陰イオン界面活性剤	0. 2mg/1以下	0.02未満	, , , , , ,	, p 10G	1	1	(%1)
42	ジェオスミン	0.00001mg/1以下	0.000001未満	発生時	発生の	1	1	
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下	0.000001未満	期に月 1回	時期に 毎月	1	1	発生する恐れがある夏場に1回測定する。
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/1以下	0.005未満			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
45	フェノール類	0.005mg/1以下	0.0005未満	年4回	省略可能	1	1	(*1)
46	有機物(全有機炭素T0Cの量)	3mg/1以下	0.3未満			12	1	
47	pH値	5.8以上8.6以下	6.8			12	1	
48	味	異常なし	異常なし		dayt	12	1	doub
49	臭気	異常なし	異常なし	月1回	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。
50	色度	5度以下	0. 5未満			12	1	
51	濁度	2度以下	0.1未満			12	1	
原水	嫌気性芽胞菌						4	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)
	※1 過去3年間における当該事	項についての検査	結果が、基準値の	の1/5以下	であるとき	きは、概ね1	年に1回以上	に省略する事ができる。

- ※1 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/5以下であるときは、概ね1年に1回以上に省略する事ができる。
- 備考 ※2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。
 - ※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原木等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

水質検査表 <東川水源>

/]	〈質検査表 <東川水源>		過去3年間		給水栓		E 1 12 1	
項目	水質基準項目	基準 値	週去 3 年间 最高値		検査省	検査計画	原水検査 計画頻度	設 定 理 由 等
No.		(mg	/L)	検査頻度	略頻度	頻度 (回/年)	(回/年)	
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない		/low/r -r -r	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標葆
2	大腸菌	不検出	検出しない	月1回	省略不可	12	4	検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	1	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	1	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く 且つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに省
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	略する。 (※1)
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	-			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	1	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	2. 9			4	1	基準の1/5を超過している為、検査回数を減数せずに3ヶ月に1回測定する。
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0. 07			1	1	
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.04			1	1	
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	1	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省略可能	1	1	
16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満			1	1	(※1)
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	1	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001			1	1	
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	1	
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.09			4		
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4		
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0. 006			4		
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			4		
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4		
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可			省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.008			4		
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.004			4		
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.002			4		
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4		
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4		
32	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0.005未満			1	1	
33	アルミニウム及びその化合物 鉄及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	1	
34 35	銅及びその化合物	0.3mg/1以下	0.01未満		省略可能		1	(*1)
36		1mg/1以下	0.009			1		
36	ナトリウム及びその化合物 マンガン及びその化合物	200mg/1以下 0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
38	塩化物イオン	0.05mg/1以下 200mg/1以下	0.005术両	月1回	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	200mg/1以下 300mg/1以下	59	74.1日	日曜八十月	1	1	自附 (さない PRI なの) (毎月 例だりる。 過去の結果が基準の1/5を超過したことがない為、1年に1回まで省略する。
40	蒸発残留物	500mg/1以下	150	年4回	省略可能		1	基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/1以下	0.02未満	, , ,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	1	1	(<u>%1</u>)
42	ジェオスミン	0.00001mg/1以下	0.000001未満	発生時	発生の	1	1	
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下	0.000001未満	期に月 1回	時期に 毎月	1	1	発生する恐れがある夏場に1回測定する。
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/1以下	0.005未満			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
45	フェノール類	0.005mg/1以下	0.0005未満	年4回	省略可能	1	1	(*1)
46	有機物(全有機炭素TOCの量)	3mg/1以下	0. 5			12	1	
47	pH値	5.8以上8.6以下	7. 4			12	1	
48	味	異常なし	異常なし	月1回		12	1	
49	臭気	異常なし	異常なし		省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。
50	色度	5度以下	0.5未満			12	1	
51	濁度	2度以下	0.1未満			12	1	
原水	嫌気性芽胞菌						4	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)
	※1 過去3年間における当該事	項についての検査	結果が、基準値の	01/5以下	であるとき	さは、概ね1:	年に1回以上	に省略する事ができる。

- ※1 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/5以下であるときは、概ね1年に1回以上に省略する事ができる。
- 備考 ※2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。
 - ※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

表7

水質検査表 <高雄西部水源>

	「検査表 <高雄西部水源>	alide Nation 11	過去3年間		給水栓		EST. LA -L	
項目 No.	水質基準項目	基準 値	最高値		検査省	検査計画	原水検査 計画頻度	設 定 理 由 等
INO.		(mg	/L)	検査頻度	略頻度	頻度 (回/年)	(回/年)	
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない	H 1 Fil	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標菌
2	大腸菌	不検出	検出しない	月1四	有哈 个円	12	4	検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	1	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	1	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く且 つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに省略
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	する。 (※1)
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	-			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	1	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	4. 3			4	1	基準の1/5を超過している為、検査回数を減数せずに3ヶ月に1回測定する。
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.08			1	1	
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.04			1	1	
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	1	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省略可能	1	1	
16	シス及びトランスー1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		1.4 7.5	1	1	(※1)
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	1	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	1	
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.09			4		
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4		
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.005			4		
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			4		
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.002			4		
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可			省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.008			4		
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.003			4		
29	プロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.002			4		
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4		
	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4		
	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0.006			1	1	
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	1	
	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.01未満		省略可能	1	1	(※1)
	銅及びその化合物	1mg/1以下	0.008			1	1	
	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下	13			1	1	
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満	H 1 Fil	少岐で司	1	1	少敗できれい百日わので石日測ウナス
	塩化物イオン カルシウム、マグネシウム等(硬度)	200mg/1以下 300mg/1以下	12 58	月1回	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。 過去の結果が基準の1/5を超過したことがない為、1年に1回まで省略する。
	ボ発発留物	500mg/1以下 500mg/1以下	160	年4回	省略可能		1	適去の結果が基準の1/5を超適したことがない為、1年に1回まで省略する。 基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。
	然光戏笛物 陰イオン界面活性剤	0.2mg/1以下	0.02未満	구维변	HPT기HE	1	1	差率の1/3を桓廻している為、有略セ 9 3 ケ月に1四側 £ 9 る。 (※1)
42	受イオン外面位任用 ジェオスミン	0. 2mg/1以下 0. 00001mg/1以下	0.002未満	発生時	発生の	1	1	(/4/4/
	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下 0.00001mg/1以下	0.000001未満	期に月 1回	時期に 毎月	1	1	発生する恐れがある夏場に1回測定する。
	非イオン界面活性剤	0.00001mg/1以下 0.02mg/1以下	0.00001未満	TH	押月	4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
45	フェノール類	0.02mg/1以下 0.005mg/1以下	0.005未満	年4回	省略可能		1	週 Δυ+ 用 ∨
	有機物(全有機炭素TOCの量)	0.005mg/1以下	0.0003八個			12	1	, va/
47	pH值	5.8以上8.6以下	7. 0			12	1	
	味	異常なし	異常なし			12	1	
	臭気	異常なし	異常なし	月1回	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。
	色度	5度以下	0.5未満			12	1	
	濁 度	2度以下	0.1未満			12	1	
	嫌気性芽胞菌						4	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)
	※1 過去3年間における当該事	 頁についての検査	結果が、基準値の	01/5以下	L であるとき	*は、概ね1	l .	

- ※1 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/5以下であるときは、概ね1年に1回以上に省略する事ができる。
- 備考 ※2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。
 - ※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

水	質検査表 <南山名水源>							
項目 No.	水質基準項目	基準 値	過去3年間 最高値	I-A -sk- ikiz take	給水栓 検査省	検査計画	原水検査計画頻度	設 定 理 由 等
140.		(mg	/L)	検査頻度	略頻度	頻度 (回/年)	(回/年)	
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない		damb	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標
2	大腸菌	不検出	検出しない	月1回	省略不可	12	4	菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	1	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	1	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	且つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに 省略する。(※1)
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	-			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	1	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	2. 3			4	1	基準の1/5を超過している為、検査回数を減数せずに3ヶ月に1回測定する。
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.07			1	1	
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.02			1	1	
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	1	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省政司社	1	1	
16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	(*1)
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	1	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	1	
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.08			4		
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4		
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.004			4		
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			4		
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4		
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4		省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0. 005			4		
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.003			4		
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.001			4		
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4		
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4		
32	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0.005未満			1	1	
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	1	
	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.01未満		省略可能		1	(※1)
35	銅及びその化合物	1mg/1以下	0.006			1	1	
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下	0.005未进			1	1	
37	マンガン及びその化合物 塩化物イオン	0.05mg/1以下	0.005未満	H 1 57	少政アコ	1 12	1	火販できかい頂目かので行り却やナス
38	塩化物イオン カルシウム、マグネシウム等(硬度)	200mg/1以下 300mg/1以下	79	力工凹	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。
40	ポルンワム、マクネンワム等(便度) 蒸発残留物	500mg/1以下 500mg/1以下	160	年4回	省略可能	4	1	基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。
40	無発残留物 陰イオン界面活性剤	500mg/1以下 0.2mg/1以下	0.02未満	ł	日曜門肥	1	1	(*1)
42	医1 オン外面高性剤 ジェオスミン	0.2mg/1以下 0.00001mg/1以下	0.02未祹		発生の	1	1	(///.4/
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下 0.00001mg/1以下	0.000001未満	期に月	時期に 毎月	1	1	発生する恐れがある夏場に1回測定する。
44	非イオン界面活性剤	0.00001mg/1以下	0.00001末満	1 151	再月	4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
45	フェノール類	0.005mg/1以下	0.005未満	年4回	省略可能	1	1	(※1)
46	有機物(全有機炭素TOCの量)	0.005mg/1以下	0. 0003八個			12	1	*** 7
47	pH値	5.8以上8.6以下	6. 9			12	1	
48	味	異常なし	 異常なし			12	1	
49	臭気	異常なし	異常なし	月1回	省略不可		1	省略できない項目なので毎月測定する。
50	色度	5度以下	0.5未満			12	1	
51	濁度	2度以下	0.1未満			12	1	
原水	嫌気性芽胞菌						4	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)
	※1 過去3年間における当該事	頃についての検査	結果が、基準値の	01/5以下	であるとき	<u> </u> きは、概ね1		

- ※1 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/5以下であるときは、概ね1年に1回以上に省略する事ができる。
- 備考 ※2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。
 - ※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

水質検査表 <小渕水源>

		# ## /+	過去3年間		給水栓		百业松木	
項目 No.	水質基準項目	基準 値	最高値	I-A. →k. IEE tale	検査省	検査計画	原水検査計画頻度	設 定 理 由 等
1100		(mg	/L)	検査頻度	略頻度	頻度 (回/年)	(回/年)	
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない	H 1 m	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標菌
2	大腸菌	不検出	検出しない	力1凹	有附作的	12	4	検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	1	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	1	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く且 つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに省略
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	+5. (*1)
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	-			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	1	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	1. 0			1	1	過去の結果が基準の1/5を超過したことが無い為、1年に1回まで省略する。
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.08			1	1	
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.02未満			1	1	
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	1	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省略可能	1	1	
16	シス及びトランスー1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満			1	1	(※1)
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	1	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	1	
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.08			4		
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4		
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.001未満			4		
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			4		
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4		
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4		省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。
27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4		
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.003未満			4		
29	プロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.001未満			4		
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4		
	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4		
	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0.005未満			1	1	
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	1	
	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.01未満		省略可能	1	1	(%1)
	銅及びその化合物	1mg/1以下	0. 005			1	1	
	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下	7. 7			1	1	
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満	н	/P#4	1	1	少敗べもわい百日わのでたり知ウンフ
	塩化物イオン	200mg/1以下	7. 0	月1回	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/1以下	56	年4回	少野テム	1	1	過去の結果が基準の1/5を超過したことが無い為、1年に1回まで省略する。
	蒸発残留物	500mg/1以下	130	平4回	省略可能		1	基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。
	陰イオン界面活性剤	0.2mg/1以下	0.02未満	発生時	発生の	1	1	(*1)
42	ジェオスミン	0.00001mg/1以下		期に月	時期に	1	1	発生する恐れがある夏場に1回測定する。
	2-メチルイソボルネオール 非イオン界面活性剤	0.00001mg/1以下 0.02mg/1以下	0.000001未満	1回	毎月	1	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。
44	チイオン 介面 店性 利 フェノール 類	0.02mg/1以下 0.005mg/1以下	0.005未満	年4回	省略可能	1	1	適去3年间の記録が基準の1/3か雑認出来ないため有輪しない。 (※1)
	有機物(全有機炭素TOCの量)	0.005mg/1以下 3mg/1以下	0.0005未満		 	12	1	(MA)
46	有機物(生有機灰系100の量) p H値	5.8以上8.6以下	7.0			12	1	
	味	2.8以上8.6以下 異常なし	異常なし			12	1	
	臭気	異常なし	異常なし	月1回	省略不可		1	省略できない項目なので毎月測定する。
	色度	5度以下	0.5未満			12		
	濁度	2度以下	0. 1未満			12	1	1
	嫌気性芽胞菌	-201	U. 17K1M				4	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する(レベル2)
		重についての絵本	・ 結里が 其準値の	L D1/5以下	L であスレ≐	L をは 概わ1	l	に省略する事ができる。

- ※1 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/5以下であるときは、概ね1年に1回以上に省略する事ができる。
- 備考 ※2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。
 - ※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

水質検査表 <境山水源>

		世 進 過去3年間		給水栓		ELW			
項目 No.	水質基準項目	基準値 最高値		检查 檢查省		検査計画	原水検査 計画頻度	設 定 理 由 等	
INO.		(mg	/L)	検査頻度		頻度 (回/年)	(回/年)		
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない	B 1 🖂	少岐て司	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標菌	
2	大腸菌	不検出	検出しない	月1回	省略不可	12	4	検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)	
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	1		
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満	1 1		1			
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く且 つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに省略	
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	1	する。 (※1)	
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1		
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1		
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	-			4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。	
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	1	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。	
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	6. 9			12	4	基準の1/2を超過している為、毎月1回測定する。	
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.09			1	1		
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.03			1	1		
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	1		
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省略可能	1	1		
16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		D 40 .7 BE	1	1	(※1)	
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	1		
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1		
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	1		
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	1		
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.06未満			4			
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4			
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.001		4				
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			4			
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4			
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4		省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。	
27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.001			4			
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.003未満			4			
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.001未満			4			
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4			
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4			
32	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0.009			1	1		
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	1		
34	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.01未満		省略可能	1	1	(%1)	
35	銅及びその化合物	1mg/1以下	0.045		11.11	1	1	(4.5)	
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下	10			1	1		
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	1		
	塩化物イオン	200mg/1以下	10	月1回	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。	
	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/1以下	68			4	1	基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。	
	蒸発残留物	500mg/1以下	180	年4回	省略可能	4	1		
	陰イオン界面活性剤	0.2mg/1以下	0.02未満		700 -1	1	1	(%1)	
	ジェオスミン	0.00001mg/1以下	0.000001未満	発生時 期に月	発生の 時期に	1	1	発生する恐れがある夏場に1回測定する。	
	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下	0.000001未満	1回	毎月	1	1		
	非イオン界面活性剤	0.02mg/1以下	0.005未満	年4回	省略可能	4	1	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。	
	フェノール類	0.005mg/1以下	0.0005未満			1	1	(%1)	
	有機物(全有機炭素TOCの量)	3mg/1以下	0. 3			12	1		
47	p H値	5.8以上8.6以下	6.6			12	1		
	味	異常なし	異常なし	月1回	省略不可	12	1	省略できない項目なので毎月測定する。	
	臭気	異常なし	異常なし			12	1		
	色度	5度以下	0.5未満			12	1		
	濁 度	2度以下	0.1未満			12	1		
原水	嫌気性芽胞菌						4	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)	

備考 ※2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。

※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

		甘. 淮 枯	過去3年間	給水栓		原水検査			
項目 No.	水質基準項目	基準値	s 毕 旭 最高値 (mg/L)		検査省 略頻度	- 頻皮	計画頻度 (回/年)	設定理由等	
	φπ. φm ±t±				PHONE	(回/年)			
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない	月1回	省略不可	12	3	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指 菌検査を3ヶ月毎に測定する。(レベル2)	
3	大腸菌	不検出	検出しない			12	12		
	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下 0.0005mg/1以下	0.0003未満			1	3		
5	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下 0.01mg/1以下				1	3	過去3年間の水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く且ぐ	
6	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下 0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	3	│ 原 │ 水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに省略	
7	鉛及びその化合物 ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下 0.01mg/1以下	0.001未満			1	3	る。 (※1)	
8	六価クロム及びその化合物	0.01mg/1以下 0.05mg/1以下	0.001未満			1	3		
9	正硝酸態窒素	0.03mg/1以下 0.04mg/1以下	- 0.003/K1M			4	3	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。	
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	3	省略できない項目なので、3ヶ月に1回測定する。	
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	5. 9	-	H MD 11 · · · J	12	12	基準の1/2を超過しているため、3ヶ月に1回測定する。	
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0. 08			1	3	左キッ1/2℃旭週 U CV るため、07 万1C1回例だりる。	
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0. 03			1	3		
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	3		
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0,005未満			1	3		
16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	3	(*1)	
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	3		
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	3		
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	3		
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0,001未満	年4回		1	3		
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0. 08			4			
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満	-		4			
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0. 005	1		4			
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0. 005	1		4			
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0. 001			4			
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可			省略できない項なので3ヶ月に1回測定する。	
27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0. 008	1		4			
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0. 004			4			
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0. 002			4			
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4			
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4			
32	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0.005未満			1	3		
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	3		
34	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0. 01			1	3		
35	銅及びその化合物	1mg/1以下	0.007		省略可能	1	3	(%1)	
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下	13			1	3		
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	3		
38	塩化物イオン	200mg/1以下	11	月1回	省略不可	12	3	省略できない項なので毎月測定する。	
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/1以下	63			4	3	# W & (() H H H)	
40	蒸発残留物	500mg/1以下	160	年4回	省略可能	4	3	基準の1/5を超過しているため、減数せず3か月に1回測定する。	
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/1以下	0.02未満	1		1	3	(*1)	
42	ジェオスミン	0.00001mg/1以下	0.000001未満	発生時	発生の	1	3	36年 - 4 田 1- 204 - 4 度 1日 ロ 384	
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/1以下	0.000001未満	期に月 1回	時期に 毎月	1	3	発生する恐れがある夏場に1回測定する。	
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/1以下	0.005未満	<i></i>		4	3	過去3年間の記録が基準の1/5が確認できないため省略はしない。	
45	フェノール類	0.005mg/1以下	0.0005未満	年4回	省略可能	1	3	(*1)	
46	有機物(全有機炭素TOCの量)	3mg/1以下	0.4			12	3		
47	pH値	5.8以上8.6以下	6. 9	1		12	3		
48	味	異常なし	異常なし	.	/N m/r	12	3	少敗できれい頂目ものマクロ知ウエフ	
49	臭気	異常なし	異常なし	月1回	省略不可	12	3	省略できない項目なので毎月測定する。	
50	色度	5度以下	0.5未満	1		12	3		
51	濁度	2度以下	0.1未満	1		12	3		
	嫌気性芽胞菌						12	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する。	

- ※ 2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。
- 備考 ※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原木等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。
 - 柏森北部水源、柏森東部水源、斉藤水源の施設統合に伴い、3水源の過去3年間の水質検査結果に基づいた検査頻度で検査を実施する。 原水検査については柏森北部水源、柏森東部水源、斉藤水源の3水源で検査を実施する。 *

水質検査表 <柏森南部水源>

	「検査表 <柏森南部水源>	温土 2 年間		給水栓					
項目 No.	水質基準項目	基準値 最高値		☆☆☆☆ 検査省		検査計画	原水検査 計画頻度		
INO.		(mg	/L)	検査頻度	略頻度	頻度 (回/年)	(回/年)		
1	一般細菌	100個/m1以下	検出しない		ANNOT T	12	2	省略できない項目なので毎月測定する。水源においてクリプト指標菌	
2	大腸菌	不検出	検出しない	月1回	省略不可	12	8	検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)	
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/1以下	0.0003未満			1	2		
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/1以下	0.00005未満			1	2		
5	セレン及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	2	過去3年間における水質検査の結果、基準の1/10を超えたことが無く目	
6	鉛及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満		省略可能	1	2	一つ原水の水質が大きく変わる恐れが無いことから1年に1回までに省略する。 (※1)	
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/1以下	0.001未満			1	2		
8	六価クロム及びその化合物	0.05mg/1以下	0.005未満			1	2		
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/1以下	-			4	2	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。	
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4	2	省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。	
11	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/1以下	7. 1			12	8	基準の1/2を超過している為、毎月1回測定する。	
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/1以下	0.07			1	2		
13	ホウ素及びその化合物	1mg/1以下	0.03			1	2		
14	四塩化炭素	0.002mg/1以下	0.0002未満			1	2		
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/1以下	0.005未満		省略可能	1	2		
16	シス及びトランスー1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/1以下	0.001未満		E MI TIBL	1	2	(*1)	
17	ジクロロメタン	0.02mg/1以下	0.001未満			1	2		
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	2		
19	トリクロロエチレン	0.01mg/1以下	0.001未満			1	2		
20	ベンゼン	0.01mg/1以下	0.001未満	年4回		1	2		
21	塩素酸	0.6mg/1以下	0.09			4			
22	クロロ酢酸	0.02mg/1以下	0.002未満			4			
23	クロロホルム	0.06mg/1以下	0.002			4			
24	ジクロロ酢酸	0.04mg/1以下	0.004未満			4			
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/1以下	0.001未満			4			
26	臭素酸	0.01mg/1以下	0.001未満		省略不可	4		省略できない項目なので3ヶ月に1回測定する。	
27	総トリハロメタン	0.1mg/1以下	0.002						
28	トリクロロ酢酸	0.2mg/1以下	0.003未満			4			
	ブロモジクロロメタン	0.03mg/1以下	0.001未満			4			
30	ブロモホルム	0.09mg/1以下	0.001未満			4			
	ホルムアルデヒド	0.08mg/1以下	0.003未満			4			
	亜鉛及びその化合物	1mg/1以下	0.005			1	2		
	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/1以下	0.02未満			1	2		
	鉄及びその化合物	0.3mg/1以下	0.03		省略可能	1	2	(※1)	
	銅及びその化合物	1mg/1以下	0.007			1	2		
	ナトリウム及びその化合物	200mg/1以下	13			1	2		
	マンガン及びその化合物 塩化物イオン	0.05mg/1以下 200mg/1以下	0.005未満		省略不可	1 12	2	省略できない項目なので毎月測定する。	
	塩化物イオン カルシウム、マグネシウム等(硬度)	200mg/1以下 300mg/1以下	67	刀工凹	日曜个刊	4	2	日四くさはV゚鬼日はVノと井月側走りる。	
	蒸発残留物	500mg/1以下	190	年4回	省略可能	4	2	基準の1/5を超過している為、省略せず3ヶ月に1回測定する。	
	然光戏笛物 陰イオン界面活性剤	0.2mg/1以下	0.02未満	구색비	H바다리HE	1	2	(※1)	
	医14ン外回荷性剤 ジェオスミン	0.2mg/1以下 0.00001mg/1以下	0.002未両	発生時	発生の	1	2	(///4/	
		0.00001mg/1以下 0.00001mg/1以下	0.000001未満	規に月 1回	時期に 毎月	1	2	発生する恐れがある夏場に1回測定する。	
	非イオン界面活性剤	0.00001mg/1以下	0.00001末間	TH	再月	4	2	過去3年間の記録が基準の1/5が確認出来ないため省略しない。	
	フェノール類	0.005mg/1以下	0.005未満	年4回	省略可能	1	2	(※1)	
	有機物(全有機炭素TOCの量)	3mg/1以下	0.3			12	2	****	
	pH値	5.8以上8.6以下	6. 6			12	2		
	味	異常なし	異常なし			12	2		
	臭気	異常なし	異常なし	月1回	省略不可	12	2	省略できない項目なので毎月測定する。	
	色度	5度以下	0.5未満			12	2		
	濁度	2度以下	0.1未満			12	2		
	嫌気性芽胞菌						8	原水でクリプト指標菌検査を3ヶ月毎に測定する (レベル2)	
	※1 過去3年間における当該事項	項についての検査	結果が、基準値の	カ1/5以下	であるとき	は、概ね1	年に1回以上	- に省略する事ができる。	

- ※1 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/5以下であるときは、概ね1年に1回以上に省略する事ができる。
- 備考 ※2 過去3年間における当該事項についての検査結果が、基準値の1/10以下であるときは、概ね3年に1回以上に省略することができる。
 - ※3 過去の検査結果が基準の1/2を超えたことが無く、かつ原水等の状況を勘案し検査を行う必要が無いことが明らかな場合省略することができる。

水質検査表 <大口南部水源>

番号	目標管理設定項目	目標値	検査	頻度	省略
笛勺	口保旨姓议定項日	(mg/L)	原水	給水栓	理由
1	アンチモン及びその化合物	0.02	1	_	原水の状況を確認する項目
2	ウラン及びその化合物	0.002	1	_	II .
3	ニッケル及びその化合物	0.002	-	1	給水管等の状況を確認する項目
5	1.2-ジクロロエタン	0.004	1	_	II .
8	トルエン	0.4	1	_	IJ
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.1	1	_	II .
10	亜塩素酸	0.6	1	_	二酸化塩素を使用していないため削除
12	二酸化塩素	0.6	1	_	二酸化塩素を使用していないため削除
13	ジクロロアセトニトリル	0.01	1	1	給水栓で測定する消毒副生成物
14	抱水クロラール	0.02	-	1	IJ
15	農薬類(表14-2)	検出値と目標値の 比の和として1以下	1	_	原水の状況を確認する項目
16	残留塩素	1	-	_	毎日検査で測定しているため削除
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10~100	_	_	基準項目で測定しているため削除
18	マンガン及びその化合物	0.01	1	_	基準項目で測定しているため削除
19	遊離炭酸	20	1	_	原水の状況を確認する項目
20	1.1.1-トリクロロエタン	0.3	1	_	JJ
21	メチル-t-ブチルエーテル	0.02	1	_	"
22	有機物等(過マンカン酸カリウム消費量)	3	1	_	TOCとの相関を確認する為の項目
23	臭気強度(TON)	3	_	1	使用する薬品や資機材の状況を確認する項目
24	蒸発残留物	30~200	1	_	基準項目で測定しているため削除
25	濁度	1	_	_	基準項目で測定しているため削除
26	pH値	7.5程度	-	_	基準項目で測定しているため削除
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、 極力0に近づける	1	_	原水の状況を確認する項目
28	従属栄養細菌	2000[/ml]	ı	1	給水栓で測定する項目
29	1, 1-ジクロロエチレン	0.1	1	_	原水の状況を確認する項目
30	アルミニウム及びその化合物	0.1	ı	_	基準項目で測定しているため削除
			12	5	

[※] No.4, No.6, No.7, No.11は項目から削除され欠番

平成26年度水道水質檢查計画表 水質検査表 <大口南部水源>

No.	質検査表 <大口南部水源> 農薬検査項目	目標値	検 査	頻 度(実施年	度別)
INO.	辰米恢红均日	(mg/L)	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	1,3-ジクロロプロペン(D-D)	0.002			1
2	2,2-DPA(ダラポン)	0.08		1	
3	2,4-D(2,4-PA)	0.03		1	
4	EPN	0.004	1		
5	MCPA	0.005		1	
	アシュラム	0.2		1	
7	アセフェート	0.006		1	
8	アトラジン	0.01	1		
9	アニロホス	0.003	1		
10	アミトラズ	0.006		1	
11	アラクロール	0.03	1		
12	イソキサチオン	0.01	1		
13	イソフェンホス	0.001	1		
14	イソプロカルブ (MIPC)	0.01	1		
15	イソプロチオラン(IPT)	0.3	1		
	イプロベンホス(IBP)	0.09	1		
17	イミノクタジン	0.006			1
	インダノファン	0.009	1		
-	エスプロカルブ	0.03	1		
20	エディフェンホス(エジフェンホス、EDDP)	0.006	1		
	エトフェンプロックス	0.08	1		
22	エトリジアゾール(エクロメゾール)	0.004	1		
23	エンドスルファン(ベンゾエピン)	0.01	1		
24	オキサジクロメホン	0.02		1	
	オキシン銅(有機銅)	0.04		1	
-	オリサストロビン	0.1	1		
	カズサホス	0.0006	1		
	カフェンストロール	0.008	1		
	カルタップ	0.3	_	_	_
	カルバリル (NAC)	0.05		1	
31	カルプロパミド	0.04		1	
-	カルボフラン	0.005		1	
33	キノクラミン(ACN)	0.005	1		
_	キャプタン	0.30	1		
	クミルロン	0.03	1		
	グリホサート	2			1
	グルホシネート		_	_	
-	クロメプロップ	0.02		1	
_	クロルニトロフェン(CNP)	0.0001	1		
	クロルピリホス	0.003	1		
	クロロタロニル (TPN)	0.05	1		
	シアナジン	0.004	1		
	シアノホス(CYAP)	0.003	1		
-	ジウロン (DCMU)	0.02	_	1	
	ジクロベニル (DBN)	0.01	1	_	
	ジクロルボス(DDVP)	0.008	1		
	ジクワット	0.005	_		1
	ジスルホトン(エチルチオメトン)	0.004	1		-
_	ジチアノン	0.03	_	_	_
_	ジチオカルバメート系農薬(二酸化炭素として)	0.005	_	_	_
	ジチオピル	0.009	1		
OΙ	▼ // /4 □/*	0.000	1		

##W+74.0	目標値	検 査 頻 度 (実施年度別)				
No. 農薬検査項目	(mg/L)	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
52 シハロホップブチル	0.006	1				
53 シマジン(CAT)	0.003	1				
54 ジメタメトリン	0.02	1				
55 ジメトエート	0.05	1				
56 シメトリン	0.03	1				
57 ジメピペレート	0.003	1				
58 ダイアジノン	0.005	1				
59 ダイムロン	0.8		1			
60 ダゾメット	0.006	_	_	_		
61 チアジニル	0.1		1			
62 チウラム	0.02		1			
63 チオジカルブ	0.08		1			
64 チオファネートメチル	0.3			1		
65 チオベンカルブ	0.02	1				
66 テルブカルブ (MBPMC)	0.02	1				
67 トリクロピル	0.006		1			
68 トリクロルホン(DEP)	0.005	1				
69トリシクラゾール	0.08		1			
70 トリフルラリン	0.06	1				
71 ナプロパミド	0.03	1				
72 パラコート	0.005	_	_	_		
73 ピペロホス	0.0009	1				
74 ピラクロニル	0.01	_	_	_		
75 ピラゾキシフェン	0.004	1				
76 ピラゾリネート(ピラゾレート)	0.02		1			
77 ピリダフェンチオン	0.002	1				
78 ピリブチカルブ	0.02	1				
79 ピロキロン	0.04	1				
80 フィプロニル	0.0005		1			
81 フェニトロチオン(MEP)	0.003	1				
82 フェノブカルブ (BPMC)	0.03	1				
83 フェリムゾン	0.05	_	_	_		
84 フェンチオン (MPP)	0.006		1			
85 フェントエート (PAP)	0.007	1				
86 フェントラザミド	0.01	1	1			
87 フサライド	0.1	1	-			
88 ブタクロール	0.03	1				
89 ブタミホス	0.02	1				
90 ブプロフェジン	0.02	1				
91 フルアジナム	0.03	1	1			
92 プレチラクロール	0.05	1	<u>.</u>			
93 プロシミドン	0.09	1				
94 プロチオホス	0.004	_	_	_		
95 プロピコナゾール	0.05	1				
96 プロピザミド	0.05	1				
97 プロベナゾール	0.05	1	1			
98 ブロモブチド	0.03	1	1			
99 ベノミル	0.02	1	1			
100 ペンシクロン	0.02	1	1			
101 ベンゾビシクロン	0.09	1	1			
102 ベンゾフェナップ	0.004		1			
103 ベンタゾン	0.004		1			
104 ペンディメタリン		1	1			
104 インフィメダリン	0.3	1				

No.	曲本校木項目	目標値	検 査 頻 度 (実施年度別)			
INO.	農薬検査項目	(mg/L)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
105	ベンフラカルブ	0.04			1	
106	ベンフルラリン(ベスロジン)	0.01	1			
107	ベンフレセート	0.07	1			
	ホスチアゼート	0.003	1			
	マラチオン(マラソン)	0.05	1			
110	メコプロップ (MCPP)	0.05		1		
111	メソミル	0.03		1		
112	メタム(カーバム)	0.01	_	_	_	
113	メタラキシル	0.06	1			
114	メチダチオン(DMTP)	0.004	1			
115	メチルダイムロン	0.03	1			
116	メトミノストロビン	0.04	1			
117	メトリブジン	0.03	1			
118	メフェナセット	0.02	1			
119	メプロニル	0.1	1			
120	モリネート	0.005	1			
			73	31	6	

[※]検査頻度が「一」である10項目については検査方法が未確定のため、検査を実施しない。